

2020年度事業計画書[法人第8期]

(2020年10月1日～2021年9月30日)

1. 会議開催予定

2020年度 定例理事会

2020年12月6日(東京慈恵会医科大学2号館1階「講堂(第1会場)」)
他数回開催予定

第7回 定時社員総会・表彰式

2020年12月5日(東京慈恵会医科大学2号館1階「講堂(第1会場)」)

認定制度委員会

2021年7月下旬～8月上旬予定(AP品川アネックス予定)

他各委員会

適時 Zoom にて開催予定

2. 年次学術大会

日本性感染症学会 第33回学術大会

会 期: 2020年12月5日(土)～6日(日)

会 場: 東京慈恵会医科大学

会 長: 石地 尚興(東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座 教授)

プログラム: 教育講演1企画、共通講習2企画、シンポジウム5企画(内2企画が卒後・生涯学習プログラム 対象)、
スポンサードセミナー7企画、ミニシンポジウム4企画、認定士への集い1企画

[Web開催のみ]

会長講演1企画、Webセミナー1企画、一般演題29題

閉会后開催: 第349回ICD講習会

3. 学会誌「日本性感染症学会誌」発行

第31巻第1号: オンラインファーストで順次HPへ掲載。

全原稿掲載完了予定は2020年12月予定(通常号: 学会誌編集委員会担当)

第31巻第2号: 2020年11月発行(第33回学術大会 抄録号: 第33回会長担当)

Web上でPDFにて公開のみ。冊子体の印刷無。

4. 各委員会活動

1) 学会誌編集委員会(安田 満 委員長)

日本性感染症学会誌 第31巻第1号および第32巻第1号発行(電子版のみ)

2) ガイドライン委員会(高橋 聡 委員長)

「性感染症 診断・治療ガイドライン 2020」の発刊

3) 利益相反委員会(笹川 寿之 委員長)

改定版「利益相反に関する指針」および「COI自己申告書」の施行

施行日: 2020年12月7日

4) 倫理委員会(重村 克巳 委員長)

「医療倫理」の講習会開催(第33回学術大会にて)

5) 学術奨励賞選考委員会(渡辺 大輔 委員長)

2020年度 学術奨励賞受賞者の選考

6) 認定制度委員会(余田 敬子 委員長)

2020年度 認定医試験・認定士試験および更新申請書類審査の実施

認定医資格における「医療従事者の専門性資格の広告」認定の取得についての検討の継続

「認定制度規則の改定」または「専門制度規則(仮称)の制定」についての検討の継続

「認定制度施行細則の改定」または「専門制度施行細則(仮称)の制定」についての検討の継続

7) 梅毒委員会(斎藤 万寿吉 委員長)

学会における梅毒関連業務の対応

8) 教育啓発委員会(野々山 未希子 委員長)

学会における教育啓発関連業務の対応

- 9) 国際渉外委員会 (濱砂 良一 委員長)
関連国際学会との連携対応
- 10) 会則検討委員会 (高橋 聡 委員長)
各規則の内容の精査および改定案の検討
- 11) 広報・ホームページ委員会 (大西 真 委員長)
広報およびホームページ関連業務を対応
- 12) 支部の在り方検討委員会 (安田 満 委員長)
支部運営の状況把握と見直しの検討
- 13) Stop!梅毒プロジェクト委員会 (四柳 宏 委員長)
2020年オリンピック・パラリンピックに向けた性感染症対策の発信についての検討の継続
- 14) 保険委員会 (高橋 聡 委員長)
一般社団法人 内科系学会社会保険連合(内保連)への加盟申請に向けた委員会の開催

5. 関連学術団体との連絡・協力

「日本性科学連合[JFS]」、「健やか親子 21 推進協議会」、「ICD 制度協議会」、「全国公衆衛生関連学協会連絡協議会」、「日本思春期学会」、「日本エイズ学会」、「予防接種推進専門協議会」との協力体制の継続。

2020 年は第 34 回日本エイズ学会 学術集会・総会にて合同シンポジウムを開催予定

2021 年は日本性感染症学会 第 33 回学術大会(金沢)において、日本エイズ学会との合同シンポジウムを開催

6. 各支部活動への協力

学会ホームページへ各支部総会の開催情報の広報

支部の在り方検討委員会にて今後の支部運営の検討

7. その他

性感染症科の標榜について厚生労働省へ要望